

# 草加市倫理法人会 モーニングセミナー報告(3月)

(会場) 埼玉屋旅館

草加市高砂1-10-13 048-922-4141

## 3月3日(木)第940回

講師: 北嶋 茂敏 氏

埼玉県倫理法人会 キャリア会長

(有)北産業 代表取締役

テーマ: 「非行と不良」



子供がはじめにより事件に巻き込まれる事があるが、自分の子供がはじめられている事に気づかない事が多い。私の息子が中学2年の時に家のお金がなくなる事があり、息子に聞いても知らないと言いつづけていた。学校の通知表で欠席が多い事に気づき母親だけに任せられないと学校の様子を見に行つた。学校の周りを二十名の不良先輩達が取り囲み息子達から一万円恐喝していた。更に万引きを強要されて捕まったがそれでも息子は不良先輩の事を言わなかった。しかしある日、仕事中に息子からお父さん助けてと連絡があり仕事をそっちのけて帰宅して息子からすべてを聞いた。同じ境遇の息子の同級生十人を呼び出し「不良先輩は私に任せろ、そのかわりお前達が三年生になったら、同じ事を絶対にやるな」と言い、警察と学校に連絡し、不良先輩達はいなくなった。息子達が三年生になって学校は荒れる事がなくなった。心の通りに境遇が変わる。子は親の心を実演する名優など「万人幸福の葉」の体験でした。

広沢 威 記

## 3月10日(木)第941回

講師: 小滝 敏郎 氏

埼玉県倫理法人会 副会長

税理士法人小滝会計 代表社員

テーマ: 「倫理入門の入門」



「倫理」とは何か? 自分なりのまとめと体験です。まず純粋倫理とは道徳を超えた「心のありよう」、席を譲る優しい心、動かせてもらえる事への感謝、義務ではなく人として湧き上がる自然の良心です。そして「福徳一致」願わなくても、必然的に人間関係はよくなり、その心は人からも返ってきます。人ばかりではなく、「もの」も同じです。感謝して大切にすれば長持ちし、そのものの力を十分発揮して働いてくれます。「万人幸福の葉」はそのバイブルです。その通りに行えば直ちに結果がでて皆が幸せになれるのです。また、倫理は実践です。では何を実践すれば良いのか。実践の手掛かりは苦難です。この世の中に苦難がない人はいません。苦難には意味も原因もあるのです。苦難の本質はその人がするべき事の「お知らせ」なのです。その「お知らせ」に従って実践する。すると心の置き所が変わり、起きている事のすべてを前向きに受け入れられるのです。あるがままに受け入れる心こそ自然の摂理なのです。相川 哲也 記

## 3月17日(木)第942回

講師: 西井 正憲 氏

埼玉県倫理法人会 副事務長

(株)オフィスクリエーション 代表取締役

テーマ: 「役はヤク?」

父から頼まれ教習所の経営を手伝っていた時に、その土地の地主さんからモーニングセミナーに誘われ入会した。妻からも参加を促され出席していたら役をもらえるようになった。事務長をやった時に会長の考えで役員は朝四時半に来てモーニングセミナー会場の設営をする事になった。ところがいつのまにか四時半に来るのは私だけになり、しばらく一人で設営する日が続いた。一生懸命やっていたら協力者が現れると思ひ頑張っていたが手伝ってくれる人は現れなかった。研究所に相談したら「会長に言いなさい」と言われ、その通りにいたら、それで降手伝ってくれる人が現れて、今では十人くらいで設営している。倫理は「ハイ」と「役」を受けるように言われるが、何のために「役」をしているか原点を考えて自分を奮い立たせています。

広沢 威 記

## 3月24日(木)第943回

講師: 山中 敦子 氏

(一社)倫理研究所 法人スーパーバイザー

(株)山信 取締役 相談役

テーマ: 「企業繁栄は倫理から、地域の繁栄も倫理から」



今日は日本文化の継承のため和服で来ましたが普段はエプロンに長靴です。スーパーマーケットを5店舗、五十年やっているの男勝りになってしまいました。倫理入会のきっかけも「夫婦対鏡」の一節でした。主人から「お前と話をしていると男と話しているようだ」と言われていたからです。いつも「頑張っている自分が正しい、夫を変えたい」思っていました。倫理の学びで「人を変えたいなら自分が変わる」の実践を行いました。すると自分が見えてきて、素直という事が理解でき、主人への気持ちも大きく変わると共に主人の私への態度や接し方も優しくなり本当の夫婦になれた気がします。真に正しい事とは、まず己が救われ、一緒に人が救われることと本当に分りました。息子に社長を譲った後も口を出しづづかっていました。その時その場の学びは卒業がありませぬ。皆さんも「倫理」を一生の学びにしましょう。

相川 哲也 記

## 3月31日(木)第944回

講師: 柏浦 松一 氏

埼玉県倫理法人会 東部地区長

社会保険労務士 柏浦事務所 所長

テーマ: 「感謝 報恩」

久喜市倫理法人会に入会して間もなく専任幹事をやりました。読書で自分とは何か考える事があるが、倫理では具体的な実践を指導してくれるので自分のやるべき事が分かりやすい。富士研では砂利の上でズボンをまくり正座をした。とても痛かったが、その数百倍の痛みに耐えて母親は自分を生んでくれた。両親に感謝をして大切にしないでならぬと教わりました。東部地区では普及目標に向けて頑張っています。普及の際に倫理について情熱を持って語る事で深い学びになります。白岡市に倫理法人会を起ち上げる事になりました。白岡市の大島さんはモーニングセミナーに参加できないものの自社で活力朝礼を実践している。そして白岡市にも倫理法人会を設立したいと頑張っている。なかなかそう言う人はいないので、とても有難く思います。「感謝報恩」。

広沢 威 記